

授業科目名	【G】 【H】	商法(会社法) I 商法(会社法) I	区分 選択必修	開講年次	【G】2 【H】2	単位数	【G】2 【H】2	
科目区分	専門科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブタイトル	会社の機関構造とガバナンス			担当者	許 馨 予			
授業概要	【概要】	本講義では、日本において主要な企業形態である株式会社を取り上げ、会社法のうち、株式会社の機関構造とガバナンス(企業統治)を中心に講義を行います。具体的には、法制度・判例・学説を紹介することで、会社の設立をはじめ、株主総会、取締役会と代表取締役、監査機関、取締役の義務と責任などについて概説します。						
	【到達目標】	<ul style="list-style-type: none"> ・会社法に関する専門知識を習得することができる。 ・会社の実際の運営において生じる会社法上の問題と、その解決方法について理解することができる。 ・会社法の実用的な知識を活かし、地域社会で活用できる能力をを身につけることができる。 						
履修条件	原則として民法概論および商法概論の単位を取得していること。							
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【○】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との関連性	会社法を深く学ぶには、民法の知識が不可欠である。民法は、会社法の理論的基盤を提供するだけでなく、実際の会社運営や法律問題にも広く活用されている。民法との関連性を意識しながら学習を進めることで、会社法をより体系的に理解することができる。							
教科書	松岡啓祐『最新会社法講義(第5版)』(中央経済社 2024年)							
参考書	神作裕之ほか『会社法判例百選第4版』(2021年・有斐閣)							
評価方法	授業内期末試験(100%)							
フィードバック方法	定期試験終了後、Google Classroomでの模範解答等、解説を行います。							
評価基準	講義内容を十分に理解していると認められる答案にはA評価を付与し、その中でも特に優れたものにはS評価を与える。講義内容を網羅的に理解していると認められる答案にはB評価、一通り理解していると判断される答案にはC評価を付与する。理解が不十分である場合には、その程度に応じてD評価またはE評価とする。なお、定期試験欠席など、評価不能の場合には「F」とする。							

授業科目名	【G】	商法（会社法） I	区 分	開講年次	【G】 2	単位数	【G】 2
	【H】	商法（会社法） I	選 択 必 修		【H】 2		【H】 2
授業回数	授業内容						
1	オリエンテーション、会社の法的性質、会社の種類						
	予習:	教科書p1～p12(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
2	会社の設立とプロセス						
	予習:	教科書p13～p30(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
3	株式会社の機関総説						
	予習:	教科書p67～p70(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
4	株主総会① 株主総会の意義・権限と招集						
	予習:	教科書p70～p74(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
5	株主総会② 株主総会の議事と決議						
	予習:	教科書p74～p81(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
6	株主総会③ 株主総会決議の瑕疵						
	予習:	教科書p81～p84(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
7	取締役、取締役会と代表取締役						
	予習:	教科書p85～p97(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
8	監査役・監査役会・会計監査人						
	予習:	教科書p97～p104(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
9	監査等委員会設置会社、指名委員会等設置会社						
	予習:	教科書p106～p114(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
10	役員等の義務① 取締役の忠実義務と善管注意義務						
	予習:	教科書p115～p117(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
11	役員等の義務② 取締役の競業禁止義務、利益相反取引の規制						
	予習:	教科書p117～p124(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
12	役員等の責任① 取締役の会社に対する責任						
	予習:	教科書p124～p126(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
13	役員等の責任② 役員等の責任の追及						
	予習:	教科書p126～p136(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
14	役員等の責任③ 取締役の第三者に対する責任						
	予習:	教科書p137～p140(所要時間目安:90分)		復習:	教科書の該当ページ、配布資料を復習する。(所要時間目安:90分)		
15	第1回～第14回の総復習と授業内期末試験						
	予習:	教科書総復習(所要時間目安:90分)		復習:	講義内容を全体的に復習する。(所要時間目安:90分)		
その他	特にありません。						
	※G・Hカリ:【選択必修(D)】						